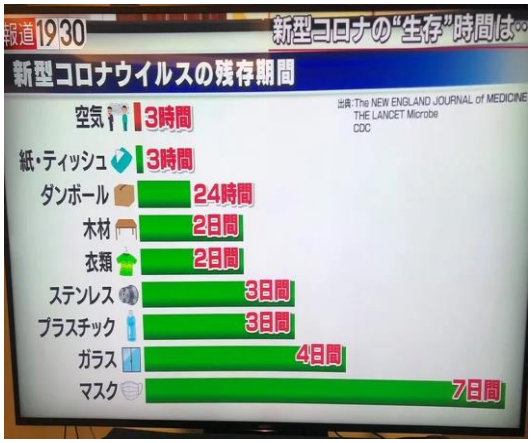
「マスクの真実」

先月、岸田総理は「原則、屋外ではマスク不要」と国会で明言しました。厚労大臣は報道番組で「屋内でもよほど近くで会話しない限りマスクは不要」という見解を示し、厚労省からは各自治体へマスク着脱の強要を禁止する旨の通達が出されています。元々、マスク着用は任意であり「自由」。海外では法的に義務化されたために仕方なく着けている人がいましたが、殆どの国で義務が解除されたため今は誰も着けていません。日本では義務でもないのに殆どの人が外さない。異常です。

マスクにはウイルス感染を防ぐ効果は皆無です。エビデンスレベルが最も高いRCT（ランダム化比較試験）を行った論文が世界中から出ていますが、その中で感染防御が確認されたものはただの一つもありません。マスク着用率世界一の日本が３ヶ月以上感染者数世界一であることが何よりの証拠です。しかも、マスクで呼吸が浅くなり酸素の供給量が低下するとミトコンドリア活性が下がり免疫力が低下して感染しやすくなります。その上、通常ウイルスは空気中だと３時間ほどで不活性化し感染力を失いますが、マスクの中だと１週間も活性が保たれることが確認されています。つまり、マスクがウイルスの苗床となっており、マスクを着用した感染者が、より多くの人に感染を拡大させている可能性があるということです。これも着用率世界一で感染者数世界一であることが証拠であると言えます。少なくとも政府が言うマスクを含めた感染予防対策を徹底すればするほど感染者が増えたのは紛れもない事実です。

先日、英国から帰国した知人が「店内アナウンス、張り紙、ニュース、マスク、消毒、検温と一日中コロナを意識させられ、10 日ほど日本にいただけで洗脳された。英国ではコロナを忘れていたのに…」と言っていました。着けろと言われて着けていたのに、外せと言われても外せない。このままだと日本人は常に鼻口を布で隠す民族になってしまいます。その行為に意味はなく、ただ顔を見せるのが恥だと感じる謎の民族に…。それでいいのですか？予防効果の無いマスクを何故着け続けるのですか？日本人の未来のために勇気を持って外してほしいと切に願います。



各場所でウイルス活性の持続時間を示したグラフ👆マスクが最長。因みに１日着用したマスクはトイレの床より雑菌の量が多いというデータも確認されています。